

1月9日（火曜日）

3学期が始まりました。時間前に寒い体育館に集まることができました。ストーブは1時間前にはつけましたが、体育館内は5℃でした。始業式のあいさつをお伝えします。3学期はこれまでの学期と違ってとても短いのですが、1年間のまとめとなる大切な学期です。1月は行く、2月は逃げる、3月は去る、といわれるように月日がどんどん過ぎていきます。3学期の目標をじっくりと立てて、一日一日を大切に過ごしましょう。そして次の学年の0学期の始まりでもあります。目標が達成できるようにコツコツと努力しましょう。このような話をしました。そして、あと3ヶ月で小学校生活を終える6年生や、4月から学校のリーダーとなる5年生にエールも送りました。悔いのないよう日々を送ってほしいものです。学校長



あと3ヶ月で小学校生活を終える6年生や、4月から学校のリーダーとなる5年生にエールも送りました。悔いのないよう日々を送ってほしいものです。学校長

1月10日（水曜日）

今日から3年生以上の学年は、体育館で競書会に取り組みます。競書会とは書を競うという文字からもわかるように、習字の腕前を競い合う会のことです。初日は4年生が体育館に集まりました。寒い体育館の中、ピリッと引きしまった空気が静かに流れています。「竹うま」という字を1人8枚書きます。準備が終わると、最後に上履きをきちんとそろえて脱いでいました。教師の話が始まると、体ごと教師の方を向き静かに耳を傾けます。そして書き始めました。誰一人おしゃべりすることなく、静寂という言葉がぴったりとはまるような雰囲気だったようです。1時間ぐらい集中して、書き込んでいました。家で書いていた時の方が上手だったような子供は、「うまく書けなくて悔しい思いがしました。」と感想を発表していました。競書会の様子を聞いた私は、「さすが4年生。5年生の0学期を迎えた子供たちは、立派な高学年になってくれる。」と確信しました。学校長



1月11日（木曜日）

「校長室会食」を本日より始めました。卒業を前に校長と会食し、小学校生活の思い出の一つとするとともに、中学校生活への激励を行うことがねらいです。2月上旬まで続きます。私自身4年ぶりの校長室会食ですが、会食ができることをとてもありがたく感じています。子供たちは少し緊張していた感じですが、すぐに慣れて会話が弾みました(?)。中学校生活で楽しみにしていることを聞くと、部活動という答えが最も多かったのですが、具体的にどんな部活をするかは未定のようです。次に小学校生活で一番楽しかったことを聞くと、宿泊学習や修学旅行と答えてくれました。子供たちの生の声を間近で聞けることは、とても楽しいです。担任をしていたころを思い出します。30分弱でしたが、ハプニングもありあっという間に時間が過ぎてしまいました。明日も楽しみです。学校長



1月12日（金曜日）

20分休みの終わり頃から3校時に「避難訓練」を行いました。子供たちには、実施時間は伝えませんでした。外遊びしている子供だけでなく、教室内にいる子供もいます。授業中ならば教員が教室にいますが、休み時間なので必ずしも子供の近くにはいません。非常ベルが鳴り緊急放送が始まりました。子供たちの様子を見てみると、運動場の中央部分に集まると同時に、校舎内にいる子供は近くの教員が駆けつけ指示に従っていました。運動場に全員が避難したことを確認してから、指導講評を2つ行いました。1つ目は「地震はいつ起きるかわからない」こと。能登半島地震では元日4時過ぎに起きたこと、多くの被害が出て亡くなられた方もいることを伝えました。2つ目は「訓練がとても大事」ということ。日航機と海上保安庁機の衝突事故があったとき、CAが的確な指示を出して379名の命を救ったことは日頃の訓練のおかげであることを伝えました。「備えあれば患いなし」ですね。学校長



1月15日（月曜日）

5校時に体育館で、5・6年生が「ヤングケアラー啓発講座」を受けました。こども支援課の方に来校いただき、ヤングケアラーについての動画を視聴したりアンケートを取ったり感想を発表したりしました。私がいさつで「ヤングケアラーという言葉聞いたことがある人？」と問うと、10名前後の子供しか手が挙がりませんでした。あまり認知されていないことがわかりました。「もしかすると自分もヤングケアラーかも…という思いで講座を受けてください。」と伝えました。子供たちは動画をじっくりと見ていました。タブレットでアンケートに回答した後、感想発表です。「自分にも起こりうることなので、教えてもらえてよかったです。」や「友達がヤングケアラーだったら、その悩みを聞いてあげたいです。」など発表してくれました。入間市は全国に先駆けて、令和4年7月1日に「ヤングケアラー支援条例」を制定しています。学校長



1月16日（火曜日）

朝の時間に、給食委員会が担当となって「給食に感謝する会」を開きました。本来ならば体育館で実施しますが、学級閉鎖もあり感染症予防のためZOOMで行いました。内容は、栄養士さんや調理員さんの紹介やプレゼント渡し、給食クイズ、給食への感謝の言葉と替え歌など盛りだくさんです。栄養士さんや調理員さんは、夏の暑い日も冬の寒い日も子供たちのためにおいしい給食を作ってくださっています。先日の避難訓練のときに話しましたが、被災されている方の中には温かい食べ物が食べられない方もいらっしゃることを伝え、給食に感謝してほしい旨を話しました。苦手なものがあっても頑張って一口は食べましょう。昨日は給食委員が考えた献立で、今日は調理員さんお薦めの献立、明日からはご飯や麺、パン献立の中から人気 No.1 の給食が出ます。楽しみです。入間ケーブルテレビの取材もありました。学校長



1月17日（水曜日）

給食の時間に FM チャッピーの方々がお越しになり、2年生の教室から「給食だいすき」の放送がありました。今日の献立は子供たちからアンケートを採り、ご飯献立第1位のものでした。「献立は何だろう？」と考えている間もなく、授業中に給食室からよいにおいが…。そうです。カレーです。しかもお肉ゴロゴロのカレーでした。栄養士が取材を受けたあと、私も取材を受けました。「昨日の給食感謝の会で、子供たちに伝えたかったことをお話してください。」と言われ、「被災されている方の中には温かい食べ物が食べられない方もいらっしゃる。給食を食べることは当たり前のことではないからこそ、給食に感謝してほしい。」と話しました。給食が大好きな子供もインタビューされていました。「一番好きな給食は何ですか?」「カレーです!」元気よく大きな声で答えていました。別件で教育委員会の指導主事に電話したとき、「昼に庁内で、校長先生の声が聞こえていましたよ。」と言われ、そうだ生放送だったんだと気づきました。学校長



1月18日（木曜日）

朝に講話朝会を行いました。狭山小に、大谷翔平選手からのグローブが届いたことを伝えるために。子供たちにかんづかれぬように、グローブは賞状盆に乗せて隠してあります。始めにスクリーンに、野球場やグローブとボールの写真を映しました。子供たちからは、ひそひそ声で「ついに来たか?」「大谷グローブ?」など話しています。たっぷり想像させたあと、子供たちに紹介しました。これまでの大谷選手の活躍だけでなく、人としても尊敬できることを伝えました。贈られたグローブを見せると、子供たちは大喜びして自然と拍手が沸き起こりました。せっかくですので、私と6年生代表の子供が、キャッチボールをしました。さらに左利きの職員と、ゴロを捕る様子を見せました。最後に大谷選手からのメッセージを、私が読み上げました。「野球しようぜ。」一人でも多くの子供たちにこのメッセージが伝わることを期待しています。学校長



1月19日（金曜日）

朝にボランティアさん感謝の会を行いました。防犯や図書、読み聞かせ、味噌づくりのボランティアさんに集まっていただきました。ボランティア福祉委員会が司会進行を務め、子供たちから感謝の手紙をお渡ししました。ボランティアを代表して、ごあいさつをいただきました。「皆さんの気持ちのこもったお手紙をうれしく思います。ボランティアは楽しいことやうれしいことばかりではないのですが、皆さんの笑顔を見たりお礼を言われたりすることを励みにして、これからも頑張ります。」子供たちの感謝の気持ちを声にして、ボランティアさんにこれからも届けていきたいです。子供たちは、学校の宝であり地域の宝です。子供たちのために、これからもお力添えいただきたいと存じます。学校長



※入間市公式Xに昨日の講話朝会の様子がアップされています。ぜひご覧ください。
https://twitter.com/_irumacity/status/1748178472697241665?s=20

1月22日（月曜日）

5校時に武蔵中学校から2名の先生が来校し、6年生へ出前授業を行っていただきました。教科は社会科と家庭科でした。社会科の授業を中心に参観しました。「お雑煮の謎について勉強します。」とのこと。雑煮は餅の形や餅の調理方法、味付けにより違いがあることがわかりました。「お雑煮は場所によって違うのか？」ということで、各グループが日本の白地図のプリントに書き込んでいきます。とても集中しながら楽しみながら、グループでまとめていました。45分があったという間に過ぎました。中学校の先生の授業を受けた子供たちは少し緊張していたようですが、先生の話術に気持ちが和んだようです。中学校の先生からは、「6年生が一生懸命頑張ってくれて、とてもうれしかった。」とおっしゃっていただきました。学校長



1月23日（火曜日）

6年生の「租税教室」のために、入間市役所収税課の方々が来校しました。「税金の大切さ」を学ぶために、買い物ゲームやDVD視聴しました。買い物ゲームでは、6つの商品の裏に仕入れ値が書いてある札があります。そして売り上げから仕入れ値を引きもうけを計算したあと、もうけによって税金が書かれている換算表をみて、税引き後の金額を計算します。グループ対抗だったので、かなり盛り上がりました。その後は「税金の必要性」がわかるDVDです。もし税金がなかったら、どんな世の中になるのかを楽しく学びました。子供たちにとっては消費税が最も身近な税ですが、税金は私たちが生活する上で欠かせないものであることが学びました。学校長



1月24日（水曜日）

5年生の総合的な学習の時間に行っている「みそ作り」が佳境に入ってきました。米や大豆は1・2学期に作り終え、昨日からボランティアさん（みそ作りのプロ）や保護者の方のお手伝いをいただきながら、5年生が米を蒸したり大豆を洗ったりしながら今日を迎えました。今日は家庭科室で麴を混ぜたあと、運動場の端の方で大豆を煮ました。薪をくべ、大きな窯に大豆や水を入れて煮立たせます。何回か煮こぼしたあと、丁寧に灰汁をすくいます。子供たちはここからが定番です。試食タイムです。大豆を数粒トレイに取り、爪楊枝にさして食べています。「豆っておいしい。」「味がしない。」「塩、ありますか？」などのささやきがありました。みそ作りをしている学校は、他にはありません。狭山小ならではの活動です。地域との結びつきを大事にしながら、これからも教育活動を進めていきます。学校長



1月25日（木曜日）

「みそ作り」の3日目です。今日は家庭科室で、1クラスが2時間かけて活動しています。大豆をつぶし、つぶした大豆に麴菌と塩を入れて混ぜます。野球ボールぐらいの大きさに丸めたあと、樽の中に入れます。最後に塩をかけて蓋をします。米や大豆、塩、麴菌の分量は、各グループで比率を合わせておかなければ、同じ味の「みそ」はできません。重さを量りながら作業を進めます。ボランティアさん（みそ作りのプロ）や保護者の方のお手伝いをいただきながら、今日も無事に終わることができました。熟成させてから、子供たちの手に渡ります。熟成期間は約1年です。今の子供たち（5年生）が卒業を間近にした頃、頑張って作った「みそ」ができあがります。楽しみです。学校長



1月26日（金曜日）

朝読書の時間です。金曜日の朝は読み聞かせや朝読書になっており、心を落ち着けて1時間目が始められるようにしています。子供たちは好きな本を読み、教師も読書します。本校の子供たちは、読書が「あまり好きではない」「好きではない」と回答した割合が23.1%です。保護者に我が子が読書好きかどうかを質問したところ、53.5%が「あまり好きではない」「好きではない」と回答しています。学校日より10月号にも書きましたが、読書をすることで、読解力や表現力、集中力、想像力などがつきます。そして、「読書好きは学力が高い」という結果も出ています。進んで読書をする子供を増やしたいです。3学期の初めに、教頭がそれぞれの学年に応じた本を購入しました。学級文庫の充実も図っていきたいです。学校長



1月27日（土曜日）

学校公開日で、2・3校時を公開し、4校時は健康委員会を行いました。人数制限をしなかったので多くの保護者が来校し、子供たちの頑張っている姿を見ていただきました。低学年は、保護者参加型の授業が多かったように思いました。職員室前には、大谷選手からのプレゼントである「グローブ」を展示しました。多くの方が手に取り、グローブをはめている姿がありました。写真を撮られている方も多く、よい記念になりましたね。4校時は「食育」講座でした。「食とは『人を良くする』と書き、知育・徳育・体育の基礎となるものが食育です。」という話がありました。90分の内容を40分位で話していただきました。参加した保護者の方は、とても熱心に話を聴いていました。食を通して、人の心も体も豊かに育むことができるといいですね。学校長



1月30日（火曜日）

講話朝会がありました。今日も時間前には全員が集合して、静かに待っています。8時半のチャイムと同時に朝のあいさつをして、講話を始めました。学校公開でみんなが勉強を頑張っていたことや、多くの保護者の皆さんが大谷選手からのプレゼントを手にして話を話しました。講話では、「友達を大切に、そして仲よくしましょう。」ということ、「泣いた赤鬼」の読み聞かせを通して伝えました。『青鬼は自分のことを犠牲にしてまでも、赤鬼のためになることをしたかったです。このことから、友達のよさやありがたさを話しました。みんなの周りにもたくさん友達がいます。一人一人の友達を大切にしてください。そして仲よくしましょう。いじめは「ダメ」です。』スライドや私の顔をじっと見て、話を聴いてくれました。感謝です。学校長



友達の大切にしてほしい。そして仲よくしましょう。いじめは「ダメ」です。』スライドや私の顔をじっと見て、話を聴いてくれました。感謝です。学校長

1月31日（水曜日）

4校時に4年生が、算数の研究授業を行いました。年間6回予定していた研究授業ですが、本日が最後になります。「広さの表し方を考えよう」という単元で、長方形を組み合わせた図形の面積を、分割したり補ったりしながら求める活動です。ふだんから私語がなく落ち着いた雰囲気での学習を進めていますが、今日は子供たちは緊張していたからでしょうか、いつも以上に静かでした。しかし、やるべき学習には集中して取り組み、いろいろな方法で面積を求めていました。約30分過ぎたころから「ジャンプの課題」に取り組みました。変わった形の図形の面積を求めるわけですが、長方形の面積を求める公式を使えば計算できることを学んだ子供たちは、試行錯誤しながら考えていきます。するとジャンプ課題をすべて解いた子供もいました。すかさず、担任は「スーパージャンプの課題」を提示しました。子供たちの学びに向かう素晴らしさや、用意周到なプロとしての教師の素晴らしさを見ることができました。放課後に、2名の指導者からご指導をいただきます。学校長

